結核定期健康診断 Q&A(よくある質問と回答)

1. 全般的な質問

①実施と報告の義務

Q 1 : 初めてできた制度か？今まで通知を見たことがないが？

A 1 : 現在は、感染症法での義務付けですが、感染症法に統合される以前の結核予防法が制定された昭和26年から実施が義務付けられています。保健所では、毎年、複数回通知を出しています。「読んでいない」「知らなかった」という方がよくいらっしゃいますが、民法第97条により、通知が到着した時点でその効力が発生していることとなりますので、御留意ください。

Q 2 : 今まで提出したことがないが？

A 2 : 本来は提出しなければなりません。今後は、必ず御提出ください。

Q 3 : 年度が終了してから報告するよう通知すればよいではないか？

A 3 : 翌年度に、前年度の実施状況を報告するよう通知すると、その通知にて初めて実施義務に気づく場合があります。そうすると、当該年度内に健診を実施することができなくなってしまうためです。

Q 4 : 労働基準監督署にきちんと報告しているのに、なぜ保健所にも報告しなければならないのか？

A 4 : 根拠法令が異なるからです。労働基準監督署への報告は、労働安全衛生規則第52条に基づく報告です。今回の通知は、これとは別の感染症法に基づくものです。

Q 5 : 非常勤の医師等で、元々所属している医療機関で健診を受けていれば報告されているはずでは？(重複して報告されることになるが?)

A 5 : この条文は、貴施設において結核がまん延しないようにすることを目的としています。したがって、この目的に照らせば、その医師等が元々所属している医療機関で健診を受診していたとしても、その結果、異常がないということを貴施設においても確認する必要があります。すなわち、その報告の確認をもって、貴施設において健診を実施したものとみなすことができますので、その者の数を含めて御報告ください。

Q 6 : 健康診断を実施していないから、報告する必要はないのではないか？

A 6 : 法律により、「実施と報告」両方の義務があります。

Q 7 : 年度とは、いつからいつまでか？

A 7 : 毎年、4月1日から翌年3月31日までです。

②記入方法

Q 8 : 電話番号と担当者名記入欄は、健診機関の連絡先等を記入すればよいのか？

A 8 : 健診機関ではなく、貴施設の連絡先及び御担当者名を御記入ください。誤記等があった場合等、保健所から記載内容を照会する際に使用します。

Q 9：妊婦等でエックス線検査を受診できない者がいるが？

A 9：エックス線検査の受診人員から除いていただいて結構です。ただ、対象者数には含め、未受診者として、理由と併せて御報告ください。

Q 10：エックス線検査が、直接撮影か間接撮影か分からないのだが？

A 10：健診を実施した機関にお問い合わせください。

Q 11：喀痰検査は全員に実施しなければならないか？

A 11：全員必須ではありません。胸部エックス線検査によって病変の発見されない者又は結核発病のおそれがない場合には、喀痰検査を実施する必要はありません。

Q 12：結核発病のおそれとは？

A 12：健康診断の結果、結核発病のおそれがあると診断された方です。報告書の欄には、結核発病のおそれがあると診断された人数、また、要精密検査となったが、精密検査を受診していない人数を御記入ください。

③健診内容

Q 13：定期健診で胸部エックス線検査を実施しているが、それでよいのか？

A 13：結構です。

Q 14：健診ではなく、他の疾患で医療機関を受診した際に、胸部エックス線検査を受け、肺には異常がなかった。これを結核健診としてもよいのか？

A 14：改めて受診（エックス線撮影）する必要はありません。当該検査を結核健診とみなして、受診人数に含めてください。

④提出方法

Q 15：毎年、春季に定期健診を実施している。その後、途中で入職する者もいる。この場合の報告は、どうしたらよいのか？

A 15：条文の目的に照らし、その者の異常がないことを確認する必要があります。例えば、前所属で受診した健診結果を報告させることで、貴施設においても実施したとみなすことができます。この場合、春季の健診が終了した時点で1度報告書を提出し、その後、中途採用者の結果については、その都度御報告ください。

Q 16：健診を複数か月に渡り実施しているが、毎月報告書を提出しなければならないのか？

A 16：すべての健診が終了した後、まとめて御報告いただければ結構です。（ただし、報告書が提出されるまでは、未報告施設となるため、健診実施催促通知を発送する対象となりますので、御了承ください。）

Q 17：通年で健康診断を実施している場合の提出期限は？

A 17：年度単位なので、3月分が終了した時点で速やかに御提出ください。（ただし、報告書が提出されるまでは、未報告施設となるため、健診実施催促通知を発送する対象となりますので、御了承ください。）

Q18：提出は、FAXだけでよいのか？（原本を郵送する必要はあるか？）

A18：FAX，郵送，電子申請(R7年度より開始)のいずれかの方法でお願いします。

2. 施設別質問

①医療機関

Q19：他の病院で勤務する医師に非常勤として来てもらっている。また、1か月しか勤務していないパート職員もいる。その者は報告しなくてもよいのか？

A19：継続的（複数か月以上が目安）に勤務をする場合には受診対象者となります。他の施設で受診した場合は、その結果を報告させ、その者の数を含めて御報告ください。

Q20：皮膚科で院内にエックス線撮影装置が無いのだが？

A20：健診機関（宇都宮市医療保健事業団等）で実施しています。

Q21：企業内の診療所で常時開設しておらず、一般の診療もしていないが報告しなければならないか？

A21：診療所としての登録がある以上、実施と報告の義務が発生します。他の病院で勤務する医師に非常勤として来てもらっている場合、その結果を報告してもらい、その者の数を含めて御報告ください。

②学校

Q22：当施設は専門学校で、生徒が住民健診を個人で受診している。それでも、学校が健康診断を実施し、報告しなければならないのか？

A22：改めて健康診断を実施する必要はありませんが、その生徒に結果を報告させ、学校が実施したものとみなし、保健所あてにその数を報告する必要があります。

③社会福祉施設

Q23：報告書が複数枚入っているが？

A23：同一敷地内に複数区分の施設を有する場合、その施設分の報告書を印刷して同封しています。必ず、すべての報告書を御提出ください。

Q24：社会福祉施設内の医務室あてに通知が来ているが？

A24：貴施設からの申請により、医務室が診療所として登録されています。診療所として登録されている以上、その診療所に実施と報告の義務が発生します。区分が診療所となっている場合は、施設的全職員ではなく、診療所＝医務室に従事する医療従事者が対象となりますので、御注意ください。（実施区分が、施設の場合は、施設的全職員が対象です。）

Q25：社会福祉施設内の医務室を診療所登録してあるが、社会福祉施設としてまとめて報告すればよいのか？

A25：高齢者福祉施設の場合、①施設職員、②施設利用者、③施設内診療所職員の3つの区分に該当する場合が多く、この場合、それぞれで報告してもらう必要があります。①と③をまとめてではなく、別々に御報告ください。（この場合、①の人数から③の人数は除いていただいて結構です。）

Q26：拘置所で、収容が短期の場合でも健診を実施しなければならないのか？

A26：拘置所は、20歳以上の収容者が受診対象者となります。継続的（複数か月以上が目安）に収容する場合には、健診を実施し、御報告ください。また、対象者の20歳以上の長期収容者がいない場合、お手数ですが、対象者ゼロ人で御報告ください。（報告が無いと、未提出なのか、対象者がいないのかを保健所で把握できないため）

Q27：婦人保護施設で、入所が短期の場合でも健診を実施しなければならないのか？

A27：継続的（複数か月以上が目安）に生活する場合には、65歳以上の方のみ受診対象者となります。健診を実施し、御報告ください。また、対象者の65歳以上の長期入所者がいない場合、お手数ですが、対象者ゼロ人で御報告ください。（報告が無いと、未提出なのか、対象者がいないのかを保健所で把握できないため）

Q28：社会福祉施設で、対象者の65歳以上の入所者がいない場合は、報告の必要はないか？

A28：お手数ですが、対象者ゼロ人で御報告ください。（報告が無いと、未提出なのか、対象者がいないのかを保健所で把握できないため）

Q29：社会福祉施設で、年度途中で対象者（65歳以上の入所者）の出入りがある場合、どのように報告すればよいか？

A29：入所者が、当該年度中に他の施設等で胸部エックス線検査を受けている場合には、その結果を報告させることで、貴施設においても実施したとみなすことができます。この場合、定期の健診が終了した時点で1度報告書を提出し、その後、中途入所者の結果については、その都度御報告ください。